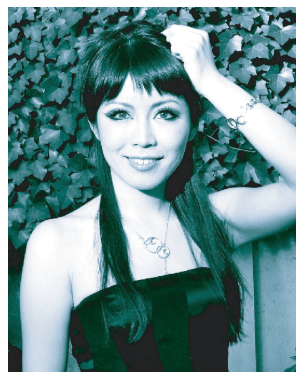


伊藤 佐智馨
ソプラノ



ヨーロッパに修行に来て早18年半が経ち、学ばば学ぶほど自分の無知さを思い知り、毎日を満足と反省で生かされて参りました。それでも必死に歌いながら一人の歌い手として自立し、オペラもこれまで40役近く歌ってきました。

遅ればせながら、本日の公演が私の日本デビューです。私の最初の師匠、そしてヨーロッパへの道へ背中を押してくださった青木美稚子先生の大きなバックアップ、両親や友人・知人の助言や支えもいただき、やっと大きな夢の一つが実現しました。仕事の友人である作曲家アミーチが、この日のために「与謝野晶子短歌集」からソプラノとギターのための5つの歌を書き上げてくれました。生まれ育った日本でこの短歌歌曲集の世界初演を飾れることを幸せに思います。ご来場の皆様に心よりの感謝を。

神奈川県出身。20歳で渡伊、ピアチェンツァの音楽院を最高点で卒業。その後イタリアやスペインのコンクールでは2、3位入賞、観客賞などを獲得。またオペラの舞台では30以上の役を歌う。その後、近代現代音楽での活動も増え、ドイツや、ザルツブルグ、セビリアなどで、ラベル、ストラヴィンスキー、ベリオ、武満などを歌う。A. バッティストーニ、P. ルンデル、C. パワー、などの著名な指揮者とも共演。D' Ito (ディート) を結成し、ヨーロッパを中心に演奏活動を続けている。声楽を青木美稚子氏。ラウラ・グルッピ氏、E. メルギーニ氏、C. カルーツ氏に師事。

ダヴィデ・シャツカ
ギタリスト



É la prima volta in Giappone e sono onorato di avere avuto l'occasione di esibirmi qui. Ho un grande rispetto per la vostra cultura dal profondo del mio cuore. Spero che questo primo passo sia l'inizio di una lunga amicizia con voi tutti.

初めての日本で演奏機会をいただけたことは、大変光栄なことです。日本の素晴らしい文化を心から尊敬しています。この最初の一歩が日本の皆様との長いお付き合いの始まりになることを願っています

イタリア、カターニャ生まれ。V・ベッリーニ音楽院をクラシック・ギター科を卒業後、修士課程も最高点で修了。C. アンブロジーオ氏に師事。今年2023年、作曲家デイヴィッド・ホーンの指導のもと、マンチェスターの王立北音楽大学で演奏博士号を取得。30以上の国内外のコンクールで1位。国内外の音楽コンクールの審査員としても招かれている。ロンドン、ニューヨークなどでもソロ活動や室内楽やオーケストラとの共演を続ける。2016年、故エリザベス2世女王陛下や英国王室のファミリーに招かれ、2年連続で御前演奏。現在「V・ベッリーニ」音楽院、ギター常勤講師を務める。

- 企画制作 青木美稚子 ●主催 ラ・ムジカ声楽アカデミー
●後援 伊日文化協会(ふじ協会) Associazione Culture Fuji- APS
東京藝術大学音楽学部同声会 Muse歌グループ(東京・宮崎)



D'Ito (ディート) 日本デビューコンサート ～ D'ITO AT THE OPERA ～

プログラム

2023年7月14日(金)
19時開演 18時30分開場

古賀政男音楽博物館
けやきホール

